

科目名	情報リテラシー実践Ⅰ		基礎科目群	単位数	2	特別申請科目
担当教員	時間割参照	前期	月～金曜日	2・3・5限		
科目ナンバリング 2018年度以降入学生対象	GAB-101-1：全学共通科目					
授業方針・テーマ	ICT（Information and Communication Technology）の使い方に習熟すると共に、それを活用して具体的な課題解決を行う。					
習得できる知識・能力や 授業の目的・到達目標	<ul style="list-style-type: none">情報の収集、分析、判断、編集、発信、共有などの処理に関わる能力が向上する情報機器の使い方を理解し、具体的な課題解決を実践できるようになる以上に挙げた情報活用能力に加え、コミュニケーション能力、総合的問題思考力、能動的学修姿勢、倫理観・社会的責任の自覚を習得できる					
授業計画・内容 授業方法	<p>【基本】4回程度</p> <p>1. 情報倫理講習会、授業ガイダンス（情報処理教室の使い方、教育システムの紹介）、レディネス調査</p> <p>2. コンピュータの基本操作と構造（ファイル・フォルダの管理、電子メールの送受信）</p> <p>3. ネットワークの仕組み、情報検索（WWWでの情報検索、学術情報）</p> <p>4. 情報の活用と情報倫理、情リテ情報倫理テスト</p> <p>【標準】4回～6回程度</p> <p>5. 文書作成ソフトによる文書編集(1)（文書の作成・保存、文字の種類・サイズ・位置揃え、段落番号、箇条書きなど）</p> <p>6. 文書作成ソフトによる文書編集(2)（表の作成、図の貼り付け、図形の描画など）</p> <p>7. 表計算ソフトによるデータ処理(1)（表の行と列、データの入力、セルの調整、数式処理、オートフィルなど）</p> <p>8. 表計算ソフトによるデータ処理(2)（関数、絶対参照と相対参照、グラフの作成など）</p> <p>9. 表計算ソフトによるデータ処理(3)（ソート、フィルタ、データの集計など）</p> <p>10. 課題提出のための実習</p> <p>【発展】4回～5回程度</p> <p>以下の学習内容については、担当教員の指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">プレゼンテーション(1)（スライドの作成、画像の挿入、アニメーション、ハイパーリンクなど）プレゼンテーション(2)（グループまたはクラス全体での発表、質疑応答など）プログラミングの基礎(1) / プログラミングの基礎(2)動画編集(1) / 動画編集(2)HTML(1) / HTML(2) <p>15. まとめ</p> <p>【標準】および【発展】の学習内容は、各学部・学系により異なる場合がある。</p>					
授業外学習	eラーニングシステム上のコースウェアや、担当教員が公開する資料などを用いて、予習や復習、課題への取り組みを十分に行うこと。					
テキスト・参考書等	eラーニングシステム上に標準コースウェアを設置する。 クラスによっては担当教員から別途、指示される場合がある。					
成績評価方法	以下の観点に基づき総合的に評価する（担当教員により若干異なる場合がある）。 <ul style="list-style-type: none">授業への出席（4回以上の欠席は原則として不合格とする）【基本】【標準】【発展】で提示される課題や発表情リテ情報倫理テスト					
質問受付方法 (オフィスアワー等)	担当教員により異なるため、授業ガイダンスの際に提示する。					
特記事項 (他の授業科目との関連性)	初回の「情報倫理講習会」を受講しない場合、原則として授業を受講できなくなるため注意すること。 関連する授業科目として、後期に情報リテラシー実践 A（統計学の基礎とデータ分析）、情報リテラシー実践 B（プログラミング）、情報リテラシー実践 C（画像・音・映像等の処理）を提供している。					